

目黒労協 2016夏季闘争ニュース

No. 16-07 2016年6月1日

発行:目黒地区労働組合協議会/教宣部

【HP】<http://home.g01.itscom.net/union/>

メール union@r05.itscom.net

五月晴れの下でBBQ交流会

“葛西臨海公園BBQ広場”に35人が参加

5月29日(日)、目黒労協レク実行委員会の主催による、『バーベキュー交流会』が都立葛西臨海公園で開催され、35人の組合員とご家族の方などが参加しました。みなさんの日頃の行いが幸いし、絶好の行楽日和の中、用意された食材や飲み物を次々と“処理”しながら、楽しく交流することができました。今回は参加の半数が女性の方だったこともあり、少しアルコールが進み過ぎた人もいましたが、けがや事故もなく無事に終えることができました。



あと片づけも終わり、全員でパチリ。これから園内散策のグループも

今すぐ最低賃金を時給千円に！

第一次最賃デー&最賃共同宣伝

5月20日、第一次最賃行動デーに参加。まずは千代田区役所、東京労働局前で宣伝行動、次いで労働局要請行動。要請団よりは、母子家庭の平均年収181万円、貧困率も極めて高い、当事者の声を聞いて欲しいなど、要望書趣旨説明。目黒労協からも、当事者の声を聞けと要請しました。昼からは、厚生労働省前集会。

そして夕方は中目黒駅にて、地域での共同宣伝行動を、目黒区職労・JMIU 目黒地域・めぐろユニオンなど、10名の組合員の参加で行いました。この共同宣伝行動は、6月17日、7月23日の“最賃デー”にも実施を予定しています。『一刻も早く時給千円に、そして150円をめざそう』の声を、地域で大きくしていきましょう。



東京労働局前での宣伝行動



中目黒駅頭で訴える目黒区職労委員長

区の清掃リサイクル事業を考える区民集会

目黒区の清掃リサイクル事業を考える区民集会

～区民の皆さまとつくる清掃リサイクル事業～



これからも住み続けたい、きれいなまち目黒！！
2016.5.19(木) 参加費無料
受付 17:45～ 開会 18:00 終了 19:30
場所 中目黒住区センター2階
(中目黒駅徒歩10分 中目黒スクエア内会議室)
目黒区の清掃リサイクル事業を考える区民集会実行委員会

5月19日、中目黒住区センターにて、東京清掃労組目黒支部と目黒区職員労働組合の共催で、『目黒区の清掃リサイクル事業を考える区民集会～区民の皆さまとつくる清掃リサイクル事業～』が開催され、多くの組合員と区民の方が参加されました。

内容は、『自然にやさしく、人にやさしく～現場で奮闘する清掃職員～』の上映と、清掃事業に関わる区役所、清掃事務所・工場からの代表者によるパネルディスカッション、そして参加者からの質疑応答。清掃労組よりは、『ゴミの分別収集も、沼津の同様の住民集会から始まり、全国に広がった経緯があり、区民や参加者からの意見など、仕事に活かしたい』と、主催者あいさつがされました。

～負けない・怯まない・手を緩めない～JAL 争議

5. 13 本社包囲大行動

5月13日、初夏の日差しから一転、爽やかな風が天王洲の JAL 本社前に林立した幟をはためかせました。冒頭、解雇撤回・争議解決を求めて集結した約 500 名の支援者により、熊本地震で亡くなられた方への黙祷が行われました。“不当解雇は許さない、解雇自由は許さない” “戻るまで闘うぞ” と、駆け付けた参加者のコールが響き渡りました。会社は、要請団に対しては相変わらずの対応でしたが、応えるまで絶対に諦めないことを、全員で確認しました。



5.27 争議支援総行動

5月27日、朝9時の東京都庁前、公務公共一般/委員長解雇争議。職業訓練校で科目閉鎖、民営化の名のもとに、公共一般労組・委員長を初めとした、31名もの解雇を行った東京都に対しての抗議行動。10時は法務省前、全国一般民法労争議。市場化テスト法による首切り賃下げに対して、10年間闘い続けています。続いて品川駅港南口、ニコン・青年ユニオンの非正規切り争議。お昼は JAL 本社前。



午後スタートは、8年続く大森のいすゞ争議。夕方の総結集は、まず京橋の明治乳業。30年越しの差別、不当労働行為、組合潰し争議の決着を求める取組です。そして最後は水天宮前 | BM 本社前集会、訴訟での連戦連勝を背景に、争議決着・解雇撤回を求める声が響きました。

JALデー一斉宣伝

5月30日の夕方、品川駅港南口にて。従来より JAL 関連 3 争議(JAL 不当解雇撤回原告団、日東整備原告団、JAL マタハラ裁判)主催の有楽町 JAL プラザ前宣伝行動は、6月1・2・3日とし、宣伝後に座り込みを追加とのこと。みんなで応援しましょう。



(※全ての記事&写真は、労協議長によるものです)

地域での共同の取り組み

第4回めぐろ保育アクション



5月22日、『ほいくえんふやしたいめぐろ』の呼びかけにより、キッズパレード&目黒区への要請行動が行われました。朝10時に中目黒公園集合し集会ののち、パレードに出発。ベビーカーや子どもたちの手を引く保護者の方、着ぐるみで参加している方、要求を書いた“傘”を掲げる人たち。区役所に到着し玄関ホールで、保育課長さんたちに要請書提出。約百名の参加者が、『保育園増やせ』『学童保育クラブ増やして』と訴えました。

「2000万署名」目黒の会 署名行動



5月15日(日)、中目黒・目黒銀座商店街の入り口で、戦争法の廃止をめざす『2000万人統一署名の成功をめざす目黒の会』による、署名行動が行われました。当日の商店街はフリーマーケットが開催されて、いつもより多くの人々が往来しており、絶好の宣伝行動となりました。労協・区労連傘下の組合員と、市民団体のみなさん、約20人が参加し、署名は44筆の協力がありました。

明日を決めるのは私たち

5.3 憲法集会

5月3日、『総がかり行動実行委員会』主催による憲法集会が、有明防災公園で行われ、5万人の参加者がありました。集会には4野党の党首も参加、『市民・国民との共同で参院選を勝利しよう』と、呼びかけました。目黒地域からも、労働組合や各団体がそれぞれ参加しました。また集会では、戦争法廃止2000万署名が、1200万人を突破したことが報告され、6月いっぱい署名を続けることが提起されました。

